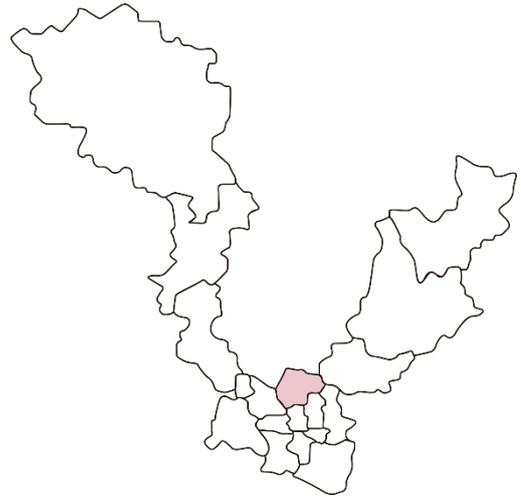


⑩下有知支部社協

地域の概況	(R6.4月現在)
人口	6,838人
世帯数	2,911戸
高齢化率	25.2%
年少人口比(0歳~14歳まで)	12.2%
民生委員・児童委員数	12人
福祉委員数	47人



地域の魅力

- 本地域は、西側に清流長良川が流れる住工農が混在する地域です。東海北陸自動車道と東海環状自動車道を結ぶ美濃関ジャンクションがあり、名古屋と北陸を結ぶ結節点となっています。こうした交通利便性を活かし東部丘陵地には関テクノハイランドが整備され、生産物流拠点機能を創出するとともに、公園的機能を複合化することにより働く人に優しく周辺住民に開かれた環境となっています。また、全域的に住宅地のミニ開発が進み、若い世代の流入が進んでおり、今後、地域の活性化と年少人口の増加が期待されます。

地域の課題

- 若い世代の流入が進む中、子育て家庭が抱える福祉ニーズは多様化しています。このため、子育てを見守り、協力し合える人づくりと、こどもの力を地域で活かし多様な価値観を広げる場づくりが必要となっています。また、高齢の方が歩いて気楽に立ち寄れる地域交流の場を広げていく必要があります。さらに、災害に対応した地域づくりを目指し、支援が必要な方を把握し、自身で防災対策ができない人への見守りの強化と支援の充実を図る必要があります。

地域住民で出来る事

- 地域ぐるみの子育てあいさつ運動
- こどもと一緒に地域文化の伝承活動に参加
- ふれあいセンター、地域公民センター、空き家等を活用した高齢者の居場所づくり
- 防災、減災の意識向上のための取り組み
- 災害に備えた組織体制の整備
- 地域包括支援センターとの連携強化



<地域連携活動>

支部社協が目指す地域の姿

温もりのある助け合いの心が行き届いた下有知を目指します。